

実践センター センターだより No.67

2001年3月21日 発行
山梨大学教育人間科学部
附属教育実践研究指導センター
電話 055-220-8325, FAX 055-220-8790
e-mail : kjc@kbb.yamanashi.ac.jp
URL : <http://www.kjb.yamanashi.ac.jp>

第58回 国立大学教育実践研究関連センター協議会総会報告

日時 平成13年2月13日(月) 13:00~17:00
会場 東京学芸大学教育学部 総合メディア教育館 及び各大学 SCS 施設

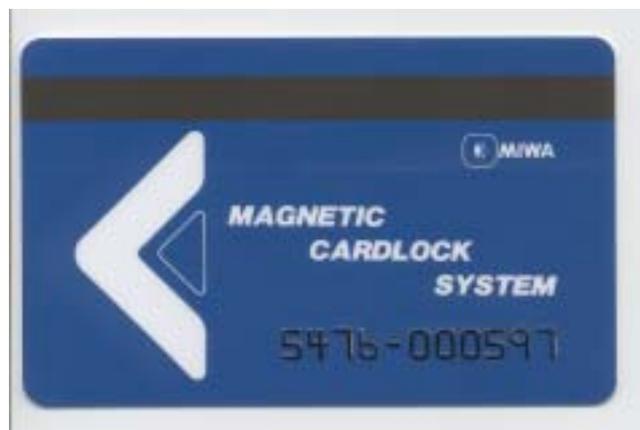
標記の協議会に教育実践研究指導センターの金子センター長と成田助教授とが出席しました。今年度は、金子センター長が東京学芸大学会場で、日程の都合により東京学芸大学に行くことができない成田は山梨大学情報メディア館3階からSCS(Space Collaboration System, 衛星通信を利用したテレビ会議システム)で参加しました。SCS事業委員会のおかげで、山梨大学のSCS会議室でもデスクトップPCや、もちこんだノートPCを使って、センター協議会総会プログラムや「教育実践研究関連センター協議会年報(平成12年度)」(<http://gauge.u-gakugei.ac.jp/cerd/cerd00/annual.html>)のWebページを、見ることができ、大変助かりました。今回のセンター協議会総会では、全国の各センター改組やセンターの役割に関する報告が話題の中心でした。また、来賓としてあいさつした石井稔 文部科学省高等教育局大学課教育大学室長は、話の中で教員養成系大学・学部の方角性に関してふれました。内容については、上記「センター協議会年報」にのっておりますのでWebページをご覧ください。次回センター協議会は、11月22日鹿児島大学で開かれる予定です。

(文責：成田雅博)



マルチメディア教材作成室・L114 教室共通入室カード回収協力 再度のお願い

教育実践研究指導センター事務室では、マルチメディア教材作成室(J322教室)と教育人間科学部L114教室という2つのコンピュータ教室の入室カードを発行しています。センターだよりNo.65でも一度お願いしましたが、入室カード発行にかかる経費を節減するため、利用しなくなったカードの回収に協力をお願いします。お手元に不要になった右のような紺色のカードがありましたら、教育実践研究指導センターのレターボックスまたはセンター事務室(J421, 電話8325)まで届けていただくようお願いいたします。また、卒業・修了などの事由により、利用できなくなる学生へのよびかけもお願いいたします。



教育人間科学部「第4回教育フォーラム」報告

2001年2月10日(土)午後2時30分より、教育実践研究指導センター 多目的教室(山梨大学教育人間科学部 J号館5階 J514)において、第4回教育フォーラムが開かれました。今回は、『揺れる10代 - 暴力の波から子ども達を守るか?』をテーマに、以下の先生方の話題提供で、約40人が参加して活発な意見が交換されました。

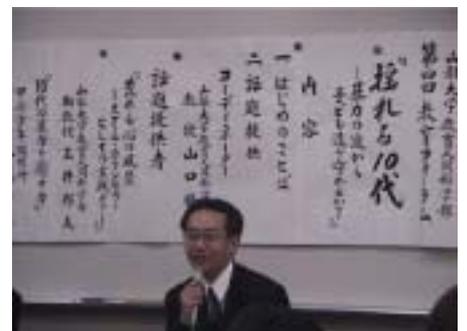
コーディネーター：山梨大学教育人間科学部 教授 山口勝弘氏

山梨大学教育人間科学部 助教授 玉井邦夫氏(スクールカウンセラー)
『荒れる心の風景 スクール・カウンセラーとしての実践より』

甲府少年鑑別所 主席専門官 小林万洋氏
『10代の暴力を癒す力』

山梨大学教育人間科学部 榊原禎宏氏
『少年の暴力 ドイツの場合』

教育フォーラムは、教育の今日的課題、教員養成における取り組み、教員の資質向上などに関して山梨大学教育人間科学部が山梨県教育委員会、甲府市教育委員会等と密接な連携・協力を行っている「山梨大学教育研究協議会」が、教育現場の抱える諸問題を解決・予防することを目的に企画・立案を行い、教育人間科学部の実践教育運営委員会が開催実務を行っています。教育フォーラムに関する資料は、<http://www.kjb.yamanashi.ac.jp/forum/> で見ることができます。



センターだよりは、<http://www.kjb.yamanashi.ac.jp/nl/nl.html> で見ることができます。